

# 記 者 会 見

日時：令和4年1月6日（木）14時～

場所：伊達市役所東棟 401・402会議室

- 1 市長年頭あいさつ
- 2 新型コロナウイルス感染症の予防接種追加接種（3回目接種）事業概要  
資料1（健康福祉部新型コロナウイルス対策課）
- 3 伊達市ウエルネスサロン白根の愛称が決定  
資料2（健康福祉部健幸都市づくり課）
- 4 伊達市福祉灯油給付事業の実施  
資料3（健康福祉部社会福祉課）
- 5 令和4年伊達市成人式の開催  
資料4（教育部生涯学習課）
- 6 令和3年度伊達市立志式の開催  
資料5（こども部こども未来課）
- 7 「3代目伊達な宣伝部長」が決定  
資料6（総務部秘書広報課）






## 2 追加接種には意向調査の回答が必要

令和3年11月24日より、対象者に対し順次接種券並びに接種意向調査を送付しています。

接種の有無に関わらず、必ず意向調査の回答をしてください。

接種を希望される人で、調査への回答がない場合、適切な時期に接種ができないことがありますのでご注意ください。

流れ	タイミング
<p>① 対象市民へ接種券と接種希望ハガキを送付</p>  <p>希望照会ハガキ (QRコード付き)</p> <p>市民</p> <p>接種券一体型予診票</p>	<p>2回目接種完了から8カ月を迎える2カ月前</p>
<p>② 対象市民から接種希望意向の回答をもらう</p>  <p>市民</p> <p>ハガキ返送 または Web回答</p> <p>市役所</p>	<p>回答期限は、意向調査が届いてから約2週間</p>
<p>③ 接種希望者へ接種日時・会場を通知する</p>  <p>【通知】 接種日時 会場</p> <p>郵送</p> <p>市民</p>	<p>接種日の3週間前</p>
<p>④ 指定された日時に接種を受ける</p>	

## 伊達市ウエルネスサロン白根の愛称が決定

伊達市では、旧白根小学校を改修し、白根地区交流館と運動施設、健康づくり施設を兼ね備えた複合施設「伊達市ウエルネスサロン白根」の整備を進めており、この施設が親しみやすい施設となるよう愛称を広く募集し決定しました。

- 1 愛称 「<sup>やへい</sup>弥平<sup>かん</sup>ふるさと館」
- 2 採用者 <sup>おおつ</sup>大都 <sup>とうじ</sup>登治さん(梁川町在住)

### 3 記念品贈呈式

- (1) 日時 1月12日(水)11時30分～
- (2) 場所 伊達市役所 東棟3階 応接室

- 4 応募総数 157件

### 5 施設概要

#### (1) 目的

市民が健康で幸せに生活ができるまち「健幸都市」の実現に向け、運動や市民活動の場の提供を通じて、あらゆる世代の市民の出会いと交流を促進するとともに、市民の健康増進及び健幸な生活に寄与する。

#### (2) 概要

トレーニング器具やエアロバイクを活用した健康づくりや、ソフトバレーボール、バドミントン、卓球といった運動に利用できるほか、ボルダリングルームでは手軽にボルダリングを体験することができる。

また、白根地区交流館の機能を移転し、地区内の交流活動や、自治組織としての各種活動に利用できる。

#### (3) 完成予定

令和4年2月28日(月)

#### (4) 供用開始

令和4年4月予定



1階ホール



3階ボルダリングルーム

## 伊達市福祉灯油給付事業の実施

伊達市では、原油価格の高騰を踏まえ、新型コロナウイルス感染症による影響を受けている生活困窮者世帯等の冬季における経済的負担を軽減するため、福祉灯油給付事業を実施し、対象者へ灯油券を給付します。

- 1 対象
  - ①生活保護世帯
  - ②児童扶養手当受給者世帯
  - ③市民税非課税世帯※①③の単身施設入所世帯や①の単身長期入院世帯は除く
  
- 2 対象世帯数 約 5,100 世帯  
※令和3年12月10日を基準日とし、本市の住民基本台帳に登録されている者
  
- 3 内容
  - ①灯油券 5,000 円 (1,000 円券×5枚セット)分を対象世帯へ送付
  - ②市に登録の済んでいる市内の灯油取扱店で金券として使用可能
  - ③利用後、事業所から市へ請求書をいただき市から事業所へ支払うことで清算
  - ④券利用期限は、令和4年3月31日まで
  - ⑤灯油券は1月19日(水)に発送
  
- 4 事業費 33,492 千円

## 令和 4 年伊達市成人式の開催

新成人としての門出をお祝いし、成人の自覚と責任を促す機会として成人式を開催します。

本年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、地域ごとに分散で実施します。

### 1 式典

(1) 日時 令和 4 年 1 月 9 日 (日)  
10 時 30 分～11 時 10 分 (受付 9 時 30 分～)

### (2) 会場

地域	会場
伊達	伊達市ふるさと会館
梁川	梁川中央交流館
保原	保原小学校大アリーナ (体育館)
霊山	霊山中央交流館
月館	月館ふるさとふれあいホール

(3) 対象者 平成 13 年 4 月 2 日～平成 14 年 4 月 1 日生まれ 616 人

### 2 新成人記念実行委員企画事業

新型コロナウイルス感染症対策のため、例年実施していた立食懇談会等は行わず、会場ごとに新成人記念実行委員が企画したイベントを実施する。

(1) 時間 式典終了後 11 時 15 分頃～12 時

(2) 主な内容 実行委員長あいさつ、恩師のあいさつ・メッセージ、卒業アルバムスライド放映、じゃんけん大会、記念写真撮影等

### 3 新型コロナウイルス感染症対策

- ・対象新成人全員に、抗原検査キットを事前に送付しており、入場前に抗原検査結果が陰性であることを確認する。なお、ワクチン 2 回接種済証がある方は、その提示により抗原検査陰性証明に代える。
- ・入場前の検温で 37.5 度以上の人は入場させない。
- ・手指消毒やマスク着用の徹底

#### 4 令和3年成人者の集いの開催

令和3年成人式は、コロナ対策のためやむを得ずオンライン開催としましたが、成人者代表より改めて対面で交流できる場を設けてほしいとの要望があり、成人者による実行委員会が主体となって、令和3年成人者の交流イベントが開催できるよう調整をしている。



## 令和 3 年度伊達市立志式の開催

古来の成人式で元服にあたる14歳に「志」を立て、大人としての自覚を深める儀式として立志式を開催します。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中学校ごとに内容を簡素化して実施します。

- 1 目的** 大人としての自覚を深める。
- 2 実施日** 各中学校において令和 4 年 2 月 1 日（火）から順次実施する。

校名	開催日	時間	場所
月館学園中学校	2月1日（火）	11：25～12：15	月館ふるさとふれあいホール （月館総合支所）
伊達中学校	2月1日（火）	13：40～14：40	多目的ホール
霊山中学校	2月2日（水）	14：50～15：20	多目的ホール
桃陵中学校	2月3日（木）	13：50～14：30	体育館
梁川中学校	2月8日（火）	13：15～14：05	アリーナ
松陽中学校	2月9日（水）	14：30～15：20	体育館

### 3 主な内容

- (1) 立志式** 立志証書・記念品の授与、式辞、励ましの言葉、誓いの言葉
- (2) 講演** ビデオメッセージ  
○伊達なふるさと大使 長沢裕さん(保原町出身)  
○伊達なふるさと大使 小林アリスさん(霊山町出身)

- 4 対象者** 市内中学 2 年生 476 名
- 5 主催** 伊達市青少年育成市民会議  
伊達・梁川・保原・霊山・月館の各地域青少年育成推進協議会
- 6 共催** 伊達市・伊達市教育委員会



## 「3代目伊達な宣伝部長」が決定

自らの活動範囲の中で、本市の魅力や地域情報を自主的に発信するPRサポーターとして令和元年度よりスタートした「伊達な宣伝部長」について、「3代目伊達な宣伝部長」を令和3年10月28日から12月17日にかけて募集しました。応募動機や活動予定などから書類選考を行い、下記の6人の皆さんに決定しました。任期は委嘱日から2年間となります。

### 1 伊達な宣伝部長（五十音順）

氏名	地域	備考
しらい まこと 白井 真	伊達	再任
たかの しんいち 高野 伸一	霊山	新任
たちばな のりお 橋 典雄	梁川	再任
なかじま れあ 中嶋 れあ	保原	新任
ひきち しゅうた 引地 秀太	梁川	新任
ばば ひろたか 馬場 裕隆	保原	再任

### 2 宣伝部長の主な活動

- 自身の活動の場を通して、伊達市の魅力を自主的に発信する活動
  - ・市外の友人、仕事先、趣味の仲間などに紹介
  - ・自身のSNS（ブログ、facebook、Twitter等）への投稿
  - ・伊達市の隠れた魅力、地域の情報の掘り起こし
- 伊達市シティプロモーション推進事業への協力
  - アンケートへの協力、市発行の冊子等への寄稿、交流会等への参加など

3 委嘱期間 令和4年1月29日から2年間

### 4 その他

2代目伊達な宣伝部長（令和3年1月29日～令和5年1月28日）の8名とともに活動する。

樋口達也さん、本田貴之さん、斎藤暁さん、大竹重政さん  
清野公弘さん、森藤洋紀さん、佐藤昭宏さん、須賀樹華さん